

みんなで生き方を考えよう

道徳教育担当

あなたは掃除時間にしっかり掃除をしましたか？

道徳の時間にアンケートを実施しています。質問は「あなたは自分の机の中をいつも整理・整頓していますか。」「あなたは家族や地域の人にあいさつをしていますか。」などです。アンケート結果をみると、全体の目標である「あいさつをする」に関してはおおむね達成できていると感じている生徒は多いようですが、「あなたは掃除時間にしっかり掃除をしましたか。」という質問、つまり「掃除をする」という目標については、残念ながら「あまりできていない」と感じている生徒が多いようです。あちらこちらの汚れをふきとり、真っ黒になった「ぞうきん」をみるとなぜか満ち足りた気持ちになる・・・そんな掃除時間であるといいですね。

アンケートのお願い

12日(金)～18日(木)までに行われる保護者懇談会の際、保護者の皆様対象に「道徳教育に関するアンケート」を実施させていただきたいと思います。お忙しい中恐縮ですが、今後の道徳教育に生かしてまいりたいと思っております。ぜひご協力お願い致します。各学級、廊下にアンケート用紙を用意しておりますので、ご記入後回収箱に入れていただきますよう、お願いいたします。



花植え体験 その後・・・

ボランティアを募ったところ、数名が集まってくれました。週2回程度放課後に水やりをしています。

たくさんきれいな花が咲きますように。

今回のテーマ

「自分らしい生き方を求めて」

自分の個性を伸ばし、生かし、充実した生き方を求めよう。



※今回は進路選択を間近に控えた3年生の道徳授業を紹介します。

【資料の概要】

進路選択に悩んでいる中学3年生「真紀」の父親。ある日悩む娘に質問を投げかける。「ねえ、おまえは個性的な生き方ってどんな事だと思う？」それが見つからないから困っていると答える娘に新聞記事の切り抜きを渡す。それは野球選手のイチローさんの父「鈴木宣之さん」の言葉であった。「わたしが一番嫌いなのは、なにかの枠に当てはめたり、イチローに強制することでした。・・・よく人マネなんてよくないという人がいますが、とんでもない。人のマネができるような器用さがなくてはだめなんです。学ぶということは、マネするということから始まるんですから。そのなかから自分独自のものをつかんでいけばいい・・・。」

【生徒の感想より】

- ・「自分らしい」は好きなことをするという意味だけじゃないと思う。自分にしかできない、自分にあったことも、最終的に自分で選んだことが「自分らしい」だから、人に決められることを選ぶのだけでは違うと思う。なので私は自分で判断、決断する力をつけて絶対に、自分で生き方を選ぼうと思う。
- ・自分らしい生き方とは、自分で作るものだから、無理することはない。自分のための自分で、一つしかない自分なのだから。

